

# やまと得々ミニ情報

第75号 2002年 10月1日

大和木材株式会社

〒891-1104 日置郡郡山町油須木 1299-1 番地

Tel 099-245-7048 Fax 099-245-7058

URL ; <http://www.synapse.ne.jp/~yamato-kk/>

Eメール ; [yamato-kk@po.synapse.ne.jp](mailto:yamato-kk@po.synapse.ne.jp)

## 全壊予想、最大二十三万棟！

8月末、中央防災会議が、近い将来発生が予測されている東海地震での被害予想を発表しました。それによると、最大23万棟の建物崩壊と8,100人の死者を想定しています。特に木造住宅については、その84%にあたる194,000棟の倒壊を予測しています。

阪神大震災以降、建物の補強についていろいろな工法が紹介されています。金物で継手部分を単純に補強する方法や地震の振動エネルギーを吸収し復元力を発揮する方法など実に多彩です。既報、「構造リフォームって知っていますか」(第70号)、「釘が危ない」(第73号)でもご紹介いたしましたが、既存の建物の補強や新築住宅の構造の安定に十分の対応する為には、これらの工法の特徴を十分に理解すると共に、既存の建物の腐朽や補強状況、バランスなどを調査し、その建物にあった方法を採用することが重要です。単純に金物に頼っただけの補強では、逆に建物の構造を弱くすること(応力集中)があります。

一方、地盤調査についてはスウェーデン式が一般的ですが、地層の影響を受けやすいので、地層調査も行い総合的に判断するほうが良いそうです。スウェーデン式は貫入する際の摩擦抵抗から地盤の強度を予測していますが、地層によっては摩擦抵抗のみが高く水分を多く含み液状化の原因になる場合もあるそうです。

長引く不況で、単なる価格競争が行われていますが、こういう時こそ、お客様のために安全な家づくりを心がけ、他社との価格の差をしっかりと説明して御理解いただきたいものです。

### 【情報】

#### 1. 「焼却炉への環境規制」に関する講習会が開かれます

日時 平成14年10月3日(木) PM1:30~

場所 鹿児島県木材協同組合事務所2F

主催 鹿児島林材協会・鹿児島県保険環境部環境整備課

#### 2. 住宅と住まい展」開催されます

日時 平成14年10月18日(金)~20日(日)AM10:00~PM5:00

場所 歴史資料センター 黎明館

主催 鹿児島県ゆとりある住まいと街づくり推進協議会



【定休日】 10月は5, 6, 12, 13, 19, 20, 26, 27日となります

11月は2, 3, 9, 10, 16, 17, 23, 24日となります

ご協力をお願いします。

(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)